

# 漢字ミュージアム便り

## 2021年 冬号

2021年「今年の漢字®」応募数1位「金」展示開始



▲京都 清水寺での揮毫の様子（12月13日）

■ 2021年「今年の漢字」応募数1位の漢字「金」が清水寺で揮毫されました。大書「金」は12月23日(木)11時から当館1階にて展示します。迫力の大書をぜひ近くでご覧ください。※12月22日(水)まで清水寺で展示

### 企画展「今年の漢字®」展

■ 「今年の漢字」初年の1995年から2020年までの大書現物をすべて展示しています。日本の世相の移り変わりを迫力の大書とともに楽しみください。

【期間】 2022年2月13日(日)まで

【場所】 漢字ミュージアム2階 【料金】 入館料のみ

企画展の様子▶



### 企画展「なやみ深き漢字学習－戦後から現代へ－」会期延長



■ 本展示は、昨年度開催した「なやみ深き漢字学習－明治から戦前へ－」の続編として開催されます。戦後の漢字教育史、漢字ドリル、デジタル漢字学習に着目することで、なやみ深き漢字学習に迫ります。

【期間】 2022年3月31日(木)まで

※緊急事態宣言の期間を含んだため上記の会期まで延長

【場所】 漢字ミュージアム2階 【料金】 入館料のみ

# 漢字文化研究所 連続講座「漢字指導のこれまでとこれから」

学校教育の中で、漢字はこれまでどのように指導され、学習されてきたのでしょうか。また今後、漢字学習はどのようになされていくのでしょうか。学校に一人一台ICT機器が配布され、教育が大きな転換点を迎えているいま、さまざまな側面から漢字指導について考えてみます。

定員・聴講料など詳細はチラシや漢字ミュージアムWEBサイトをご確認ください。※後日有料配信あり

日程	テーマ	講師
12月19日(日)	学習教材から見た漢字学習	小林 雄一／田中 郁也(漢検漢字文化研究所研究員)
1月23日(日)	読み書きに困っている子どもたちとUD フォント —UD デジタル教科書体の開発背景とデザイン—	高田 裕美(株式会社モリサワ 公共ビジネス課)
2月20日(日)	漢字教育はどこに向かうべきか	棚橋 尚子(奈良教育大学 教授)
3月13日(日)	漢字教育に望むこと	笹原 宏之(早稲田大学 教授)

## 漢字ミュージアムYouTubeチャンネル開設！

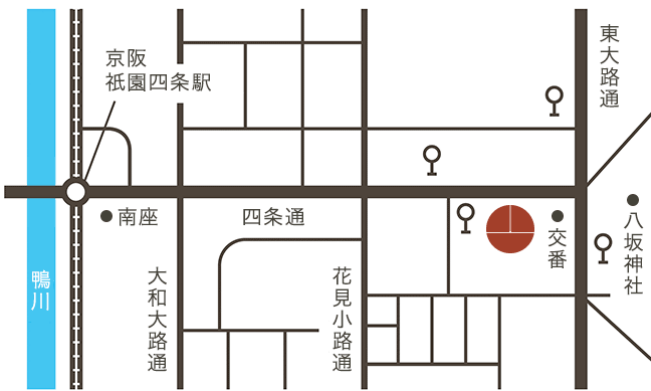


漢字の魅力と祇園観光の楽しさをお届けするYouTubeチャンネル「【公式】漢字ミュージアム」を開設！企画展設営のタイムラプス動画や、漢字を筆で書いている動画などを投稿しています。



ここからアクセス→

## アクセス・開館情報・入館料



八坂神社・知恩院・建仁寺・清水寺に近い立地です。

【所在地】〒605-0074 京都市東山区祇園町南側551番地

【電話】075-757-8686

【WEB】<https://www.kanjimuseum.kyoto/>

【開館カレンダー】最新情報はWEBサイトでご確認ください

2021年12月							2022年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

休館  
開館 (11:00~17:00) ※最終入館16:30  
開館 (9:30~17:00) ※最終入館16:30

### 【アクセス】

- 電車 ・京阪本線『祇園四条駅』 徒歩5分
- ・阪急京都線『京都河原町駅』 徒歩8分
- ・地下鉄東西線『東山駅』 徒歩10分

京都市バス ・『祇園』下車すぐ

※来館者用の駐車場はございません。お近くのコインパーキングか公共交通機関をご利用ください。

### 【入館料】

大人800円／大学生・高校生500円／中学生・小学生300円  
小中高生1名以上と同伴の大人は、1名につき300円引き(大人2名まで)



漢字ミュージアムをドローンで体感しよう！(3分映像)

漢字ミュージアム 🔍

漢字ミュージアムSNSアカウント

